

II 主催事業

〔2-①〕「第2回 もりのようちえん」

1. ねらい

- (1) 様々な自然体験を通じて、子どもが本来もっている感覚や感性を養う。
- (2) 子どもと大人が同じ体験をし、時間や空間を共有する。
- (3) 友だちや自然に対して思いやりのあるやさしい心を培う。

2. 実施日

7月12日（日）

3. 対象者

4歳児・5歳児クラスの園児とその保護者または引率者

4. 募集定員／応募人数／参加人数

10組／25組／8組（17人）

5. 「第2回 もりのようちえん」のスケジュール

10:30	受付
11:00	開会式
11:15	寸劇「もりのレストラン」
11:30	クラフト（コックさんに変身!）
12:15	昼食
13:00	もりのレストラン
14:00	閉会式

開会式

今年は新型コロナウイルス感染症対策のため参加人数を減らしての実施となり、マスクの着用や手指の消毒の徹底をお願いした。



クラフト（コックさんに変身!）

開会式が終わると「もりのレストラン」の料理長とオーナーが登場し、寸劇を行ってもらった。

コックに変身するため、画用紙を使ってコックさんの帽子を作ってもらった。エプロンも一緒に作ってもらい、絵を描くだけではなく葉っぱを貼って完成させていた。

作業の始めに、「時間がかかってもかまわないので自分のことは自分です」と伝えていたこともあり、保護者のかたも「最後まで自分で頑張っ！」と子どもに声をかけていたのが印象的だった。



もりのレストラン

家族ごとに子どもと相談しながらセンター内の葉っぱや草木などを使い、料理を作ってもらった。

2つのお皿に好きなものだけ盛り付ける子や定食のようにバランス良く盛り付ける子など、それぞれ工夫して料理を完成させていた。

例年であれば最後は子ども達に前に出てきてもらい発表をしてもらうが、今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、コックさんにテーブルを回ってもらった。



6. まとめ

コロナ禍での実施となり、感染症対策を可能な限り行った。机も1家族1テーブルで広々と使えたため、スムーズに作業が行えていたように思う。また、参加者数も減らしているためか、プログラムの運営もスムーズに行えたように感じた。